

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	VSサポート
住所	石川県金沢市彦三町2丁目1番10号 真和ビル1階
電話番号	076-221-1233

事業所番号	1710103837
管理者名	澤田 理絵
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所：株式会社大和工業エンジニアリング内に
ある パクチー等水耕栽培作業室

実施日程：令和7年10月30日（木）

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：

パクチー等水耕栽培作業の収穫、店舗納品

利用者数 等：利用者2名、職員1名

<目的>

農福連携の推進に向け、企業との連携による新たな就労場所の確保を目指しています。水耕栽培の現場での収穫から納品までの体験を通じ、利用者の適性を見極めるとともに、将来的な施設外就労先や雇用の場の創出に向けた職域開拓を目的として取り組みました。

<成果>

昨年に引き続き参加した2名は、収穫時期の見極めという専門的な課題に触れることで、農業への関心を一層深めることができました。また、店舗への納品作業を通じて店員とのコミュニケーションにも挑戦し、対人スキル向上を図る貴重な機会となりました。体験を重ねることで、就労に対する意欲と自信が着実に育まれています。

<活動の様子>



全身をエアシャワーしてから作業開始



室内で水耕栽培されているいちごの苗を観察・パクチー収穫



収穫したパクチー



近隣にあるアジア食材ストアに納品に行く

連携先の企業や事業所等の意見または評価

昨年に続いて同じメンバーが来てくれたことが、何よりも嬉しかったです。今はまだ事業として安定させる段階にあり、正式な施設外就労としての受け入れには至っていませんが、事業所さんとは「どうすればもっと売れるか」を一緒に考えてもらいながら、一歩ずつ前に進んでいます。繊細ないちごに加えて、最近は収益に繋がりやすいパクチーに力を入れるなど、試行錯誤の毎日です。いずれは年間を通した仕事を作り、彼らにしっかりと賃金を渡せるような場所にしたいと考えています。これからも彼らの力を借りながら、共に成長し、障害のある方の働く場をしっかりと作っていきたいです。

連携先企業（担当者）

株式会社大和工業エンジニアリング 木村 様

利用者からの意見・評価

利用者A（男性）

収穫のタイミングを見極めるのが難しく、教えてもらいながら作業しました。葉っぱが傷つかないように気を遣ったり、慣れない袋詰めをしたりするのは大変でしたが、農業は自分に合っていると思います。いつかこれを一生の仕事にできるように、また機会があれば取り組んでみたいです。パクチーは食べたことがないので、好きか嫌いかわかりません。

利用者B（男性）

収穫していいのかダメなのか判断するのが難しく、売り物の形についても考えさせられました。パクチーは自分には全く馴染みがないものでしたが、一度食べてみようと思いました。実際にやってみて、農業という仕事も自分にいいかもしれない、と興味が湧いてきました。また体験してみたいです。